

まつぼっくり



宇城市立三角小学校
学校だより 第83号
文責 校長 西村羊治
令和8年3月17日

学校教育目標「支え合い・学び合い、多様な達成感を体感し、ふるさとを愛する児童の育成」

別れ間近

今年度も残すところ約2週間となりました。3月24日(火)の卒業証書授与式もあと数日です。教師になって35年、毎年悲しい時期です。一期一会という言葉がありますが、世界中の人たちの出会いや別れはとても奇跡的なものがあると思います。私の人生がどこかで少しでも変わっていたら、今三角小学校に勤務できていなかったかもしれません。もしかしたら教員ではなく、まったく別の仕事をしていたかもしれません。人の人生、



えがお

おもしろいものですね。しかし、私は縁があって今年度三角小学校の皆さんと出会うことができました。卒業式には卒業生33人全員に小学校6年間の課程の修了を証明する卒業証書を一人一人手渡すことが、今の目標です。33人の6年生と5年生から1年生までのみんなに



えがお

出会えたことも奇跡的でとてもありがたいことです。(有ることが難しいこと)

一期一会とは、茶道に由来する「一生に一度きりの出会い」を大切にすることを表す言葉だそうです。何度会う相手でも、その瞬間は二度と巡ってこないため、誠意を



6年生

尽くすべきという教えだそうです。人生の出会いを大切にしたい時、誠実な対応が求められる場面で使われるということです。私も、宇城市はもちろん沖縄・人吉球磨・玉名荒尾・宇土市・合志市といろいろなところに住み働いてきました。そして今は縁あって三角町で素晴らしい子ども達・保護者・



えがお

地域の方・職員と共に充実した日々を過ごすことができいております。

6年生は卒業、保護者の方々も職場での異動がある方もおられるでしょう。学校関係職員も年度末の異動があります。



えがお

別れと出会いの時期です。別れは寂しいですが、出会いもあります。後わずかで今年度も終わり、新年度がやってきます。これからも奇跡的な出会いと別れがあるが故、人との出会いを大切にしていきたいものですね。6年生の卒業式まで約1週間です。



えがお